

2015年3月10日

秦野市環境保全課 殿

渋沢丘陵を考える会

**渋沢霊園発事業において秦野市による主導的な
ノスリ繁殖期間のコンディショニング配慮およびモニタリング調査
をする事と工事の即刻中止求める申し入れ書**

産業環境部長は本年3月5日の議会における露木議員の質問に対し、「事業地は良好な自然環境を有し、ノスリの飛翔は確認している。繁殖期の工事重機喧噪音等に対しては、コンディショニングの考え方を取り入れる。一ヶ月に数回のモニタリングも行い、3月2日にも聞き取りを行った」と回答されました。

私達は2月16日「相模メモリアルパーク第2霊園（秦野・渋沢地区）開発事業に伴う工事工程表とそれに付随する自然環境保全作業計画日程を事前公開する事と、即時工事中止を求める要求書」を提出し、その中で「事業者任せではない積極的指導監督による環境保全を図るため、工事工程表と工事工程に沿った自然環境保全作業計画日程を、速やかに明らかにする事と、繁殖期に入ったノスリ（付近での営巣が期待される）の保全の為、直ちに工事を中止する事を求めるものです」としました。しかし残念な事に本日まで何の回答もありません。

本日は、これまで私たちが本年のノスリ繁殖期に入ってからの、開発事業地付近におけるノスリの観察記録を、別紙観察記録図のようにまとめて持参しました。

私たちの観察記録では、開発事業地及び周辺で明らかにノスリは繁殖行動を始めています。3月5日の市長及び産業環境部長の議会答弁に沿って、速やかに工事の即刻中止を求めるものです。

以上